

学校コード F140110110592

注3

設置年度 令和 4年度

計画の区分： 研究科等連係課程実施基本組織の設置

注1

事前相談

注2

九州大学大学院 マス・フォア・イノベーション連係学府（博士前期課程）

【事前相談】 設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人九州大学
令和4年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 理学部等事務部教務課

職名・氏名 シュニン ヤヤマ コウスケ
主任・屋山 公佑

電話番号 092-802-4355

（夜間） 092-802-4355

e-mail gpmioffice@jimu.kyushu-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

マス・フォア・イノベーション関係学府（博士前期課程）

	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	11
4. 既設大学等の状況	12
5. 教員組織の状況	20
6. 附帯事項等に対する履行状況等	62
7. その他全般的事項	63

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 九州大学

(2) 大学名

九州大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒819-0395
福岡県福岡市西区元岡744

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	(イシバシ タツロウ) 石橋 達朗 (令和2年10月)		
学府長	(ツジイ マサト) 辻井 正人 (令和4年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和3年度に報告済の内容 → (3)

令和4年度に報告する内容 → (4)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部・学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください（作成方法は、事務連絡「令和4年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」を確認してください）。
- ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和4年度までの5年間）ですが、完成年度を越えている場合は別途ご連絡ください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
マス・フォア・イノベーション連携学部 博士前期課程 修士（数理学）修士（技術数理学） 修士（情報科学）修士（理学） 修士（工学）修士（学術） 修士（経済学）	理学関係 工学関係 経済学関係	2 年	12 人	0 人	24 人	新規入学者を募集中	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前的人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	12人 -	() []	0.91倍	-	
志願者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	13 -	() []			
受験者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	12 -	() []			
合格者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	12 -	() []			
B 入学者数	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	() []	11 -	() []			
入学定員超過率 B/A									0.91				

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ () 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和4年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	11 [3]	- []	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	12 [2]	- (-)	
3年次			/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()
4年次	/						/		/		[] ()
計			[] ()	[] ()	[] ()	[] ()					[] ()

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	人	人	平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	23人	0人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
合計		0人		人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{23} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<マス・フォア・イノベーション関係学府（博士前期課程）>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	数学共創基礎Ⅰ	1前①		1			1					
	数学共創基礎Ⅱ	1前②		1		1						
	数学共創基礎Ⅲ	1前①		1		1						
	数学共創基礎Ⅳ	1前②		1							1	
	数学共創基礎Ⅴ	1後③		1		1						
	数学共創基礎Ⅵ	1後④		1		1						
	数学共創基礎Ⅶ	1後③		1			1					
	数学共創基礎Ⅷ	1後④		1		1						
	数学共創基礎Ⅸ	2前①		1		1						
	数学共創基礎Ⅹ	2前②		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅠ	2前①		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅡ	2前②		1							1	
	数学共創基礎ⅩⅢ	1前①		1			1					
	数学共創基礎ⅩⅣ	1前②		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅤ	1後③		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅥ	1後④		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅦ	1通		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅧ	1通		1							1	
	数学共創基礎ⅩⅨ	1通		1							1	
	数学共創基礎ⅩⅩ	1通		1					1			
	小計(20科目)	-	0	20	0	8	7	0	1	0	4	
	数学共創概論Ⅰ	1前①-②		2		1						
数学共創概論Ⅱ	1後③-④		2		1	3						
数学共創概論Ⅲ	1前①-②		2			1						
数学共創概論Ⅳ	1後③-④		2			1						
数学共創概論Ⅴ	1前①-②		2			1						
数学共創概論Ⅵ	1後③-④		2		1							
数学共創概論Ⅶ	1前①-②		2		1							
数学共創概論Ⅷ	1後③-④		2		1							
数学共創概論Ⅸ	1通		2						1			
数学共創概論Ⅹ	1通		2						1			
小計(10科目)	-	0	20	0	5	6	0	2	0	0		
トランジション科目	数学トランジション基礎Ⅰ	1前①-②		2		1						
	数学トランジション基礎Ⅱ	1前①-②		2		1						
	数学トランジション基礎Ⅲ	1後③-④		2		1						
	数学トランジション基礎Ⅳ	1後③-④		2		1						
	数学トランジション基礎Ⅴ	1前①		1		1						
	数学トランジション基礎Ⅵ	1後③		1			1					
小計(6科目)	-	0	10	0	5	1	0	0	0	0		
インターンシップ科目	数学共創モデリング	1後③-④		4		25	15	1	4		16	
	小計(1科目)	-	4	0	0	25	15	1	4	0	16	
講究科目	卓越基礎講究	1~2通		10		25	15	1			108	
	小計(1科目)	-	10	0	0	25	15	1	0	0	108	
合計(38科目)	-	14	50	0	25	15	1	4	0	126		

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目	数学共創基礎Ⅰ	1前①		1			1					
	数学共創基礎Ⅱ	1前②		1		1						
	数学共創基礎Ⅲ	1前①		1		1						
	数学共創基礎Ⅳ	1前②		1							1	
	数学共創基礎Ⅴ	1後③		1		1						
	数学共創基礎Ⅵ	1後④		1		1						
	数学共創基礎Ⅶ	1後③		1			1					
	数学共創基礎Ⅷ	1後④		1		1						
	数学共創基礎Ⅸ	2前①		1		1						
	数学共創基礎Ⅹ	2前②		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅠ	2前①		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅡ	2前②		1							1	
	数学共創基礎ⅩⅢ	1前①		1			1					
	数学共創基礎ⅩⅣ	1前②		1			1					
	数学共創基礎ⅩⅤ	1後③		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅥ	1後④		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅦ	1通		1		1						
	数学共創基礎ⅩⅧ	1通		1							1	
	数学共創基礎ⅩⅨ	1通		1							1	
	数学共創基礎ⅩⅩ	1通		1					1			
	小計(20科目)	-	0	20	0	10	6	0	1	0	3	
	数学共創概論Ⅰ	1前①-②		2		7	4	1				16
数学共創概論Ⅱ	1後③-④		2		1	3						
数学共創概論Ⅲ	1前①-②		2			1						
数学共創概論Ⅳ	1後③-④		2			1						
数学共創概論Ⅴ	1前①-②		2			1						
数学共創概論Ⅵ	1後③-④		2		1							
数学共創概論Ⅶ	1前①-②		2		1							
数学共創概論Ⅷ	1後③-④		2		1							
数学共創概論Ⅸ	1通		2						1			
数学共創概論Ⅹ	1通		2						1			
小計(10科目)	-	0	20	0	11	10	1	2	0	16		
トランジション科目	数学トランジション基礎Ⅰ	1前①-②		2						2		
	数学トランジション基礎Ⅱ	1前①-②		2		1						
	数学トランジション基礎Ⅲ	1後③-④		2		1						
	数学トランジション基礎Ⅳ	1後③-④		2		1						
	数学トランジション基礎Ⅴ	1前①		1		1						
	数学トランジション基礎Ⅵ	1後③		1			1					
小計(6科目)	-	0	10	0	4	1	0	2	0	0		
インターンシップ科目	数学共創モデリング	1後③-④		4		27	15	1	4		16	
	小計(1科目)	-	4	0	0	27	15	1	4	0	16	
講究科目	卓越基礎講究	1~2通		10		27	15	1			114	
	小計(1科目)	-	10	0	0	27	15	1	0	0	114	
合計(38科目)	-	14	50	0	27	15	1	4	0	132		

卒業要件及び履修方法
<p>〈修了要件〉 博士前期課程に2年以上在学し、以下の30単位以上を修得し、かつ修士論文審査及び最終試験に合格すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎科目 4単位以上(「数学共創基礎Ⅰ～ⅩⅩ」の4単位を含む) 2. インターンシップ科目 4単位以上 3. 講究科目 10単位 4. 各連係協力学府専攻教育科目 12単位以上(学位の分野と関連する学府の専攻教育科目※) <p>※数理学府数理学専攻、システム情報科学府情報理工学専攻・電気電子工学専攻、経済学府経済工学専攻それぞれの開設科目の中から、体系的かつ効果的の学修が可能となるよう、指導教員を中心に履修指導の上、履修科目を適切に選択。</p> <p>(以下の科目も、「各連係協力学府専攻教育科目(12単位)」に含めることができる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トランジション科目(システム情報科学府及び経済学府経済工学専攻に係る入学者選抜に合格した者に限る。) ・基礎科目のうち4単位を超えて履修する科目 ・指導教員が必要と判断する他学府(連係協力学府を除く)の授業科目

卒業要件及び履修方法
<p>〈修了要件〉 博士前期課程に2年以上在学し、以下の30単位以上を修得し、かつ修士論文審査及び最終試験に合格すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 基礎科目 4単位以上(「数学共創基礎Ⅰ～ⅩⅩ」の4単位を含む) 2. インターンシップ科目 4単位以上 3. 講究科目 10単位 4. 各連係協力学府専攻教育科目 12単位以上(学位の分野と関連する学府の専攻教育科目※) <p>※数理学府数理学専攻、システム情報科学府情報理工学専攻・電気電子工学専攻、経済学府経済工学専攻それぞれの開設科目の中から、体系的かつ効果的の学修が可能となるよう、指導教員を中心に履修指導の上、履修科目を適切に選択。</p> <p>(以下の科目も、「各連係協力学府専攻教育科目(12単位)」に含めることができる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トランジション科目(システム情報科学府及び経済学府経済工学専攻に係る入学者選抜に合格した者に限る。) ・基礎科目のうち4単位を超えて履修する科目 ・指導教員が必要と判断する他学府(連係協力学府を除く)の授業科目

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和4年度】

- ・富安准教授（専任）の職名変更により、「数学共創基礎XIV」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・「数学共創基礎XVIII」の専任教員等の配置を「教授1」に変更。
- ・「数学共創概論I」の専任教員等の配置を「教授7」「准教授4」「講師1」に変更。
- ・石塚助教（専任）、浦本助教（専任）が「数学トランジション基礎I」を担当することにより、専任教員等の配置を「助教0」から「助教2」に変更。
- ・「数学共創モデリング」の専任教員等の配置を「教授27」「准教授15」「兼任16」に変更。
- ・「卓越基礎講究」の専任教員等の配置を「教授25」「兼任114」に変更。

- (注) ・ 2(1) ① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
2 科目	36 科目	0 科目	38 科目	2 科目 [0]	36 科目 [0]	0 科目 [0]	38 科目 [0]	

(注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{38} = \boxed{}0\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考					
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体					
	校舎敷地	2,273,413㎡ 2,254,620㎡	㎡	㎡	2,273,413㎡ 2,254,620㎡		面積算定方法整理の為(4)				
	運動場用地	196,368㎡	㎡	㎡	196,368㎡						
	小 計	2,469,781㎡ 2,450,988㎡	㎡	㎡	2,469,781㎡ 2,450,988㎡						
	そ の 他	72,867,450㎡ 72,902,583㎡	㎡	㎡	72,867,450㎡ 72,902,583㎡						
	合 計	75,337,231㎡ 75,353,571㎡	㎡	㎡	75,337,231㎡ 75,353,571㎡						
(2) 校舎	専 用	654,618㎡ 657,243㎡	㎡	㎡	654,618㎡ 657,243㎡	大学全体 改修及び区分見直し等のため(4)					
	(657,243㎡)	(㎡)	(㎡)	(657,243㎡)							
(3) 教室等	講義室	347室 346室	演習室	362室 352室	実験実習室	115室 114室	情報処理学習施設	15室 14室	語学学習施設	4室 3室	大学全体 用途変更及び改修による修正(4)
	(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数					
		マス・フォア・イノベーション連携学府			45 室						
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書	学術雑誌	電子ジャーナル	視聴覚資料	機械・器具	標 本	学部単位での特定不能なため、大学全体の数 除却及び新規購入に 寄る修正(4)			
		〔うち外国書〕冊	〔うち外国書〕種								
		4,198,705 〔1,805,858〕 4,202,696 〔1,812,778〕	76,869 〔34,083〕 76,859〔34,117〕	52,670 〔52,653〕 51,597〔51,580〕	8,540 9,784	81 97	7,434,882				
計	4,198,705 〔1,805,858〕 4,202,696 〔1,812,778〕	76,869 〔34,083〕 76,859〔34,117〕	52,670 〔52,653〕 51,597〔51,580〕	8,540 9,784	81 97	7,434,882					
(6) 図書館	面 積		閲覧座席数		収 納 可 能 冊 数						
	46,365㎡		3,121 席		5,363,972 冊						
(7) 体育館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要								
	12,019㎡		野 球 場 1 面 4 0 0 ㎡ ト ラ ッ ク 1 面								
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度				
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円			
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円				
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次				
		千円	千円	千円	千円	千円	千円				
学生納付金以外の維持方法の概要											

(注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和4年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(4)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	九州大学						学生募集停止学科数	11	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
共創学部					学士(学術)			—	平成30年度	福岡県福岡市	
共創学科	4	105		420		1.02	0.95			西区元岡744	
文学部					学士(文学)					福岡県福岡市	
人文学科	4	151		604		1.04	1.07	—	平成12年度	西区元岡744	
教育学部	4	46		184	学士(教育学)	1.08	1.08	—	昭和24年度	福岡県福岡市	
										西区元岡744	
法学部	4	189		756	学士(法学)	1.04	1.05	—	昭和24年度	福岡県福岡市	
										西区元岡744	
経済学部			3年次		学士(経済学)					福岡県福岡市	
経済・経営学科	4	141	10	584		1.04	1.05	—	平成12年度	西区元岡744	
経済工学科	4	85	10	360		1.06	1.03	—	昭和52年度		
理学部					学士(理学)					福岡県福岡市	
物理学科	4	55		220		1.05	1.03	—	昭和24年度	西区元岡744	
化学科	4	62		248		1.04	1.03	—	昭和24年度		
地球惑星科学科	4	45		180		1.10	1.08	—	平成2年度		
数学科	4	50	5	210		1.08	1.10	—	昭和24年度		
生物学科	4	46		184		1.05	1.04	—	昭和24年度		
医学部					学士(医学)					福岡県福岡市東区	
医学科	6	110		663	学士(生命医科学)	1.00	1.00	令和2年度	昭和24年度	馬出3丁目1番1号	入学定員変更(5)令和3年度まで
					学士(保健学)			令和4年度			入学定員変更(5)令和4年度まで
生命科学科	4	12		48	学士(看護学)	1.10	1.00	—	平成19年度		
保健学科	4	134		536		1.01	1.02	—	平成14年度		
歯学部					学士(歯学)					福岡県福岡市東区	
歯学科	6	53		318		0.99	1.00	—	昭和42年度	馬出3丁目1番1号	
薬学部					学士(創薬科学)					福岡県福岡市東区	
創薬科学科	4	49		196	学士(薬学)	1.05	1.04	—	平成18年度	馬出3丁目1番1号	
臨床薬学科	6	30		180		1.01	1.00	—	平成18年度		
工学部					学士(工学)	1.03	1.02			福岡県福岡市	
電気情報工学科	4	153		306				令和3年度	令和3年度	西区元岡744	
材料工学科	4	53		106				令和3年度	令和3年度		
応用化学科	4	72		144				令和3年度	令和3年度		

化学工学科	4	38	76			令和3年度	令和3年度		
融合基礎工学科	4	57	114			令和3年度	令和3年度		
機械工学科	4	135	270			令和3年度	令和3年度		
航空宇宙工学科	4	29	58			令和3年度	令和3年度		
量子物理工学科	4	38	76			令和3年度	令和3年度		
船舶海洋工学科	4	34	68			令和3年度	令和3年度		
地球資源システム工学科	4	34	68			令和3年度	令和3年度		
土木工学科	4	77	154			令和3年度	令和3年度		
建築学科	4	58	116			令和3年度	令和3年度		
建築学科	4	—	—	—	—	—	昭和29年度		令和3年より学生募集停止
電気情報工学科	4	—	—	—	—	—	平成8年度		令和3年より学生募集停止
物質科学工学科	4	—	—	—	—	—	平成9年度		令和3年より学生募集停止
地球環境工学科	4	—	—	—	—	—	平成10年度		令和3年より学生募集停止
エネルギー科学科	4	—	—	—	—	—	平成10年度		令和3年より学生募集停止
機械航空工学科	4	—	—	—	—	—	平成11年度		令和3年より学生募集停止
芸術工学部				学士(芸術工学)					福岡県福岡市南区
芸術工学科	4	187	561	1.02	1.03	令和2年度	令和2年度	塩原4丁目9番1号	
環境設計学科	4	—	—	—	—	—	平成15年度		令和2年より学生募集停止
工業設計学科	4	—	—	—	—	—	平成15年度		令和2年より学生募集停止
画像設計学科	4	—	—	—	—	—	平成15年度		令和2年より学生募集停止
音響設計学科	4	—	—	—	—	—	平成15年度		令和2年より学生募集停止
芸術情報設計学科	4	—	—	—	—	—	平成15年度		令和2年より学生募集停止
農学部				学士(農学)					福岡県福岡市
生物資源環境学科	4	226	904	1.04	1.00	—	平成10年度	西区元岡744	
大学全体		2554	8725						

大学の名称	九州大学大学院					学生募集停止学科数	36	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科数	6	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和4年度入学定員超過率	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度	年度
人文科学府					修士(文学) 博士(文学)					福岡県福岡市
人文基礎専攻									平成12年度	西区元岡744
修士課程	2	16		32		0.52	0.37	—		
博士後期課程	3	7		21		0.75	0.42	—		
歴史空間論専攻									平成12年度	
修士課程	2	20		40		0.65	0.60	—		
博士後期課程	3	9		27		0.40	0.11	—		
言語・文学専攻									平成12年度	
修士課程	2	20		40		0.55	0.65	—		
博士後期課程	3	9		27		0.96	1.11	—		
地球社会統合科学府					修士(学術) 修士(理学) 博士(学術) 博士(理学)					福岡県福岡市
地球社会統合科学専攻									平成26年度	西区元岡744
修士課程	2	60		120		0.67	0.68	—		
博士後期課程	3	35		105		0.50	0.37	—		
人間環境学府					修士(人間環境学) 修士(文学) 修士(教育学) 修士(心理学) 修士(工学) 博士(人間環境学) 博士(文学) 博士(教育学) 博士(心理学) 博士(工学) 臨床心理 修士(専門職)					福岡県福岡市
都市共生デザイン専攻									平成12年度	西区元岡744
修士課程	2	20		40		1.07	1.10	—		
博士後期課程	3	5		15		0.66	1.00	—		
人間共生システム専攻									平成12年度	
修士課程	2	11		22		0.90	1.00	—		
博士後期課程	3	9		27		0.62	0.44	—		
行動システム専攻									平成12年度	
修士課程	2	17		34		1.08	1.00	—		
博士後期課程	3	10		30		1.00	1.20	—		
教育システム専攻									平成17年度	
修士課程	2	19		38		0.68	0.63	—		
博士後期課程	3	9		27		0.47	0.11	—		
空間システム専攻									平成12年度	
修士課程	2	28		56		1.44	1.50	—		
博士後期課程	3	7		21		0.66	1.28	—		
実践臨床心理学専攻									平成17年度	
専門職学位課程	2	30		60		1.03	1.06	—		
法学府					修士(法学) 博士(法学)					福岡県福岡市
法政理論専攻									平成22年度	西区元岡744
修士課程	2	72		134		0.46	0.15	—		
博士後期課程	3	17		51		0.21	0.05	—		
法務学府					法務博士(専門職)					福岡県福岡市
実務法学専攻									平成16年度	西区元岡744
専門職学位課程	3	45		135		0.72	0.57	—		

経済学府				修士(経済学)				福岡県福岡市	
経済工学専攻				博士(経済学)			平成12年度	西区元岡744	
修士課程	2	20	40	経営修士(専門職)	1.09	0.73	—		
<small>(マス・フォア・イン/バージョン)通称学校の名称とする(入学定員表参照)</small>		[1]	[2]						入学定員変更(1)
博士後期課程	3	10	30		0.40	0.00	—		
<small>(マス・フォア・イン/バージョン)通称学校の名称とする(入学定員表参照)</small>		[1]	[2]						入学定員変更(1)
経済システム専攻							平成15年度		
修士課程	2	27	54		0.94	0.92	—		
博士後期課程	3	14	42		0.45	0.50	—		
産業マネジメント専攻							平成15年度		
専門職学位課程	2	45	90		0.97	1.06	—		
理学府				修士(理学)				福岡県福岡市	
物理学専攻				博士(理学)			平成20年度	西区元岡744	
修士課程	2	41	82		1.07	1.00	—		
博士後期課程	3	14	42		0.61	1.00	—		
化学専攻							平成20年度		
修士課程	2	62	124		1.11	1.16	—		
博士後期課程	3	19	57		0.63	0.42	—		
地球惑星科学専攻							平成12年度		
修士課程	2	41	82		1.06	1.00	—		
博士後期課程	3	14	42		0.49	0.28	—		
数理学府				修士(数理学)				福岡県福岡市	
数理学専攻				修士(技術数理学)			平成12年度	西区元岡744	
修士課程	2	54	108	博士(数理学)	1.00	0.91	—		
<small>(マス・フォア・イン/バージョン)通称学校の名称とする(入学定員表参照)</small>		[8]	[16]	博士(機能数理学)					入学定員変更(8)
博士後期課程	3	20	60		1.01	1.54	—		
<small>(マス・フォア・イン/バージョン)通称学校の名称とする(入学定員表参照)</small>		[9]	[18]						入学定員変更(9)
システム生命科学府				修士(システム生命科学)				福岡県福岡市	
システム生命科学専攻				修士(理学)			平成15年度	西区元岡744	
博士課程	5	54	270	修士(工学)	1.35	1.33	—		
				修士(情報科学)					
				博士(システム生命科学)					
				博士(理学)					
				博士(工学)					
				博士(情報科学)					
医学系学府				修士(医学科学)				福岡県福岡市東区	
医学専攻				修士(看護学)			平成20年度	馬出3丁目1番1号	
博士課程	4	107	428	修士(保健学)	1.07	1.09	—		
				博士(医学)					
医科学専攻				博士(看護学)			平成15年度		
修士課程	2	20	40	博士(保健学)	0.62	0.75	—		
保健学専攻				医療経営・管理学修士(専門職)			平成19年度		
修士課程	2	27	54		1.19	1.14	—		

博士後期課程	3	10	30	0.60	0.70	—	平成21年度		
医療経営・管理学専攻							平成13年度		
専門職学位課程	2	20	40	0.90	0.90	—			
歯学府								福岡県福岡市東区	
歯学専攻							平成12年度	馬出3丁目1番1号	
博士課程	4	43	172	0.89	0.93	—			
薬学府								福岡県福岡市東区	
創薬科学専攻								馬出3丁目1番1号	
修士課程	2	55	110	0.84	0.74	—	平成22年度		
博士後期課程	3	12	36	1.46	1.66	—	平成24年度		
臨床薬学専攻									
博士課程	4	5	20	0.80	1.00	—	平成24年度		
工学府								福岡県福岡市	
材料工学専攻							令和3年度	令和3年度	西区元岡744
修士課程	2	43	86	1.06	1.04				
博士後期課程	3	10	20	0.80	0.20				
応用化学専攻							令和3年度	令和3年度	
修士課程	2	68	136	1.18	1.13				
博士後期課程	3	18	36	1.24	0.83				
化学工学専攻							令和3年度	令和3年度	
修士課程	2	30	60	1.18	1.20				
博士後期課程	3	8	16	0.62	0.50				
機械工学専攻							平成22年度		
修士課程	2	73	146	1.24	1.27	—			令和3年度より入学定員変更 (11)
博士後期課程	3	16	48	0.62	0.37	—			
水素エネルギーシステム専攻							平成22年度		
修士課程	2	35	70	1.05	1.11	—			令和3年度より入学定員変更 (5)
博士後期課程	3	9	27	0.70	0.22	—			
航空宇宙工学専攻							平成12年度		
修士課程	2	30	60	1.18	1.16	—			
博士後期課程	3	10	32	0.43	0.30	—			令和3年度より入学定員変更 (Δ2)
量子物理学専攻							令和3年度		エネルギー量子工学専攻から名称変更
修士課程	2	30	60	0.91	1.03	—			令和3年度より入学定員変更 (2)
博士後期課程	3	10	20	0.43	0.30	—			
船舶海洋工学専攻							令和3年度		海洋システム工学専攻から名称変更
修士課程	2	25	50	1.10	1.08	—			令和3年度より入学定員変更 (4)
博士後期課程	3	8	16	0.62	0.75	—			
地球資源システム工学専攻							平成12年度		
修士課程	2	20	40	1.22	1.35	—			
博士後期課程	3	8	24	1.20	0.25	—			
共同資源工学専攻							平成29年度		
修士課程	2	10	20	1.45	1.50	—			
土木工学専攻							令和3年度	令和3年度	

修士課程	2	52	104	1.30	1.30				
博士後期課程	3	16	32	1.21	0.75				
物質創造工学専攻								平成12年度	
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
物質プロセス工学専攻								平成12年度	
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
材料物性工学専攻								平成12年度	
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
化学システム工学専攻								平成12年度	
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
建設システム工学専攻								平成12年度	
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
都市環境システム工学専攻								平成12年度	
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
海洋システム工学専攻								平成12年度	船舶海洋工学専攻へ名称変更
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
エネルギー量子工学専攻								平成12年度	量子物理学工学専攻へ名称変更
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和3年より学生募集停止
芸術工学府									福岡県福岡市南区
芸術工学専攻							令和4年度	令和4年度	塩原4丁目9番1号
修士課程	2	120	120	1.22	1.22				
博士後期課程	3	30	30	0.46	0.46				
芸術工学専攻								平成15年度	
修士課程	2	—	—	—	—	—			令和4年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和4年より学生募集停止
デザインストラテジー専攻								平成18年度	
修士課程	2	—	—	—	—	—		平成20年度	令和4年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—			令和4年より学生募集停止
システム情報科学府									福岡県福岡市
情報理工学専攻							令和3年度	令和3年度	西区元岡744
修士課程	2	105	210	0.99	0.96				
博士後期課程	3	29	58	0.90	0.88				
【2】	【4】	【3】	【6】						入学定員変更(2)
【3】	【6】								入学定員変更(3)
電気電子工学専攻							令和3年度	令和3年度	

修士課程	2	65	130	1.31	1.21					
<small>(マス・コア・インテグレーション課程の開設とする入学生員数)</small>		【1】	【2】							入学定員変更(1)
博士後期課程	3	16	32	0.67	0.60					入学定員変更(1)
<small>(マス・コア・インテグレーション課程の開設とする入学生員数)</small>		【1】	【2】							
情報学専攻								平成21年度		
修士課程	2	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
情報知能工学専攻								平成21年度		
修士課程	2	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
電気電子工学専攻								平成21年度		
修士課程	2	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
総合理工学府									福岡県春日市	
総合理工学専攻							令和3年度	令和3年度	春日公園6丁目1番地	
修士課程	2	172	344	1.25	1.16					
博士後期課程	3	62	124	0.84	0.61					
量子プロセス理工学専攻								平成12年度		
修士課程	2	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
物質理工学専攻								平成12年度		
修士課程	2	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
先端エネルギー理工学専攻								平成12年度		
修士課程	2	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
環境エネルギー工学専攻								平成12年度		
修士課程	2	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
大気海洋環境システム学専攻								平成12年度		
修士課程	2	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
博士後期課程	3	—	—	—	—	—				令和3年より学生募集停止
生物資源環境科学府									福岡県福岡市	
資源生物科学専攻								平成22年度	西区元岡744	
修士課程	2	66	132	0.99	0.90	—				
博士後期課程	3	26	78	0.58	0.46	—				
環境農学専攻								平成22年度		
修士課程	2	66	132	0.94	0.74	—				
博士後期課程	3	21	63	0.57	0.19	—				
農業資源経済学専攻								平成22年度		
修士課程	2	13	26	0.49	0.46	—				
博士後期課程	3	5	15	0.33	0.60	—				
生命機能科学専攻								平成22年度		

修士課程	2	99	198	1.02	0.94	—			
博士後期課程	3	25	75	0.50	0.28	—			
統合新領域学府									福岡県福岡市
ユーザー感性学専攻									西区元岡744
修士課程	2	30	60	0.68	0.63	—	平成21年度		
博士後期課程	3	4	12	0.16	0.00	—	平成23年度		
オートモーティブサイエンス専攻							平成21年度		
修士課程	2	21	42	0.68	0.71	—			
博士後期課程	3	7	21	0.66	0.71	—			
ライブラリーサイエンス専攻									
修士課程	2	10	20	0.30	0.30	—	平成23年度		
博士後期課程	3	3	9	0.44	0.66	—	平成25年度		
修士(感性学)									
修士(芸術工学)									
修士(工学)									
修士(オートモーティブサイエンス)									
修士(ライブラリーサイエンス)									
修士(学術)									
博士(感性学)									
博士(芸術工学)									
博士(工学)									
博士(オートモーティブサイエンス)									
博士(ライブラリーサイエンス)									
博士(学術)									
修士(数学)							令和4年度	令和4年度	福岡県福岡市
修士(技術数学)									西区元岡744
博士前期課程	2	12	24	0.91	0.91				
博士後期課程	3	14	28	0.42	0.42				
修士(情報科学)									
修士(理学)									
修士(工学)									
修士(学術)									
修士(経済学)									
博士(数学)									
博士(機能数理)									
博士(情報科学)									
博士(理学)									
博士(工学)									
博士(学術)									
博士(経済学)									
大学院全体	—	2733	6137	—	—	—	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学、大学院、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和4年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<マス・フォア・イノベーション連係学府（博士前期課程）>

(1) -① 担当教員表

【認可時又は届出時】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	阿部 拓郎 (43) <令和4年4月> 博士(理学)
		数学共創基礎Ⅷ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	石井 豊 (52) <令和4年4月> 博士(数理科学)
		数学トランジション基礎Ⅳ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授 (学府 長)	長田 博文 (64) <令和4年4月> 理学博士
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	落合 啓之 (57) <令和4年4月> 博士(数理科学)
		数学共創基礎Ⅴ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

【令和4年度】

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	阿部 拓郎 (43) <令和4年4月> 博士(理学)
		数学共創基礎Ⅷ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	石井 豊 (52) <令和4年4月> 博士(数理科学)
		数学トランジション基礎Ⅳ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	落合 啓之 (57) <令和4年4月> 博士(数理科学)
		数学共創基礎Ⅴ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鍛冶 静雄 (41) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創基礎Ⅵ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	梶原 健司 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創基礎Ⅳ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	神山 直之 (41) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創基礎Ⅲ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	河原 吉伸 (41) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創基礎Ⅱ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	佐伯 修 (59) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論Ⅵ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	鍛冶 静雄 (41) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創基礎Ⅵ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	梶原 健司 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創基礎Ⅳ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	神山 直之 (41) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創基礎Ⅲ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	河原 吉伸 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創基礎Ⅱ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	佐伯 修 (59) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論Ⅵ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	白井 朋之 (53) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎Ⅹ 数学共創概論Ⅰ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	辻井 正人 (57) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学トランジション基礎Ⅰ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	縫田 光司 (43) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎ⅩⅠ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	原 隆 (62) 〈令和4年4月〉 理学博士
		数学トランジション基礎Ⅱ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	廣島 文生 (57) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学トランジション基礎Ⅲ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	白井 朋之 (53) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎Ⅹ 数学共創基礎ⅩⅧ 数学共創概論Ⅰ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授 (学 府 長)	辻井 正人 (57) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	縫田 光司 (43) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎ⅩⅠ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	原 隆 (62) 〈令和4年4月〉 理学博士
		数学トランジション基礎Ⅱ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	廣島 文生 (57) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学トランジション基礎Ⅲ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	福本 康秀 (62) 〈令和4年4月〉 理学博士
		数学共創概論Ⅱ ※ 数学共創概論Ⅷ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	増田 弘毅 (45) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学トランジション基礎Ⅴ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	溝口 佳寛 (61) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論Ⅶ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	Gaina Daniel Mircea (42) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
		数学共創概論Ⅴ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	Nguyen Dinh Hoa (37) 〈令和4年4月〉 博士(情報理工学)
		数学共創概論Ⅱ ※ 数学共創概論Ⅳ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	福本 康秀 (62) 〈令和4年4月〉 理学博士
		数学共創概論Ⅱ ※ 数学共創概論Ⅷ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	増田 弘毅 (45) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学トランジション基礎Ⅴ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	溝口 佳寛 (61) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論Ⅶ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	Gaina Daniel Mircea (42) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
		数学共創概論Ⅱ ※ 数学共創概論Ⅴ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	Nguyen Dinh Hoa (37) 〈令和4年4月〉 博士(情報理工学)
		数学共創概論Ⅱ ※ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	斎藤 新悟 (40) 〈令和4年4月〉 博士(数学)
		数学共創概論Ⅲ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	櫻井 大督 (35) 〈令和4年4月〉 博士(科学)
		数学共創基礎Ⅶ 数学共創概論Ⅱ ※ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	田上 大助 (50) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎ⅩⅢ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	Cesana Pierluigi (40) 〈令和4年4月〉 博士(応用数学)
		数学共創基礎ⅩⅥ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	手老 篤史 (44) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論Ⅱ ※ 数学共創基礎ⅩⅦ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	斎藤 新悟 (40) 〈令和4年4月〉 博士(数学)
		数学共創概論Ⅲ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	櫻井 大督 (35) 〈令和4年4月〉 博士(科学)
		数学共創基礎Ⅶ 数学共創概論Ⅰ 数学共創概論Ⅳ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	田上 大助 (50) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎ⅩⅢ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	Cesana Pierluigi (41) 〈令和4年4月〉 博士(応用数学)
		数学共創基礎ⅩⅥ 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	手老 篤史 (44) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論Ⅱ ※ 数学共創基礎ⅩⅦ 数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	富安 亮子 (44) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎XIV 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	新居 俊作 (53) 〈令和4年4月〉 理学博士
		数学トランジション基礎VI 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	廣瀬 慧 (37) 〈令和4年4月〉 博士(機能数理学)
		数学共創基礎I 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	脇 隼人 (42) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創基礎XV 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	助教	石塚 裕大 (34) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論区 数学共創モデリング

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	富安 亮子 (44) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎XIV 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	新居 俊作 (53) 〈令和4年4月〉 理学博士
		数学トランジション基礎VI 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	廣瀬 慧 (37) 〈令和4年4月〉 博士(機能数理学)
		数学共創基礎I 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	脇 隼人 (42) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論I 数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	助教	石塚 裕大 (34) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論区 数学トランジションI 数学共創モデリング

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	浦本 武雄 (35) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論Ⅹ 数学共創モデリング
専	助教	廣瀬 雅代 (36) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創基礎ⅩⅩ 数学共創モデリング
専	助教	森山 哲裕 (48) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		数学共創モデリング
専	教授	荒川 豊 (44) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	内田 誠一 (54) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	助教	浦本 武雄 (35) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創概論Ⅹ 数学トランジションⅠ 数学共創モデリング
専	助教	廣瀬 雅代 (36) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創基礎ⅩⅩ 数学共創モデリング
専	助教	森山 哲裕 (48) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		数学共創モデリング
専	教授	荒川 豊 (44) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論Ⅰ
専	教授	内田 誠一 (54) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論Ⅰ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小野 謙二 (56) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	竹内 純一 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	廣川 真男 (60) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	来嶋 秀治 (44) 〈令和4年4月〉 博士(情報工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	白谷 正治 (61) 〈令和4年4月〉 工学博士
		数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	小野 謙二 (56) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論 I
専	教授	竹内 純一 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論 I
専	教授	廣川 真男 (60) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論 I
専	教授	白谷 正治 (61) 〈令和4年4月〉 工学博士
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	村田 純一 (63) 〈令和4年4月〉 工学博士
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	山本 薫 (35) 〈令和4年4月〉 Ph. D. (ControlEngineering)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	大西 俊郎 (51) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	瀧本 太郎 (47) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	北原 知就 (39) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	教授	村田 純一 (63) 〈令和4年4月〉 工学博士
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論 I
専	准教授	山本 薫 (35) 〈令和4年4月〉 Ph. D. (ControlEngineering)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論 I
専	教授	大西 俊郎 (51) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	教授	瀧本 太郎 (47) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	准教授	北原 知就 (39) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小室 理恵 (51) 〈令和4年4月〉 Ph. D. (応用数学) (アメリカ)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	講師	伊豆永 洋一 (35) 〈令和4年4月〉 博士 (工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
兼任	教授	有村 秀孝 (56) 〈令和4年4月〉 博士 (工学)
		数学共創モデリング
兼任	教授	久保田 浩行 (48) 〈令和4年4月〉 博士 (理学)
		数学共創モデリング
兼任	教授	佐竹 (関) 暁子 (47) 〈令和4年4月〉 博士 (理学)
		数学共創モデリング

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
専	准教授	小室 理恵 (51) 〈令和4年4月〉 Ph. D. (応用数学) (アメリカ)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
専	講師	伊豆永 洋一 (35) 〈令和4年4月〉 博士 (工学)
		数学共創概論 I 数学共創モデリング 卓越基礎講究
兼任	教授	有村 秀孝 (56) 〈令和4年4月〉 博士 (工学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	教授	久保田 浩行 (48) 〈令和4年4月〉 博士 (理学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	教授	佐竹 (関) 暁子 (47) 〈令和4年4月〉 博士 (理学)
		数学共創モデリング

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	竹村 俊彦 (47) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング
兼任	教授	辻 健 (42) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング
兼任	教授	寺本 振透 (59) 〈令和4年4月〉 法学士
		数学共創モデリング
兼任	教授	中島 直樹 (59) 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		数学共創モデリング
兼任	准教授	伊藤 浩史 (42) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	竹村 俊彦 (47) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング
兼任	教授	寺本 振透 (59) 〈令和4年4月〉 法学士
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	教授	中島 直樹 (59) 〈令和4年4月〉 博士(医学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	准教授	伊藤 浩史 (42) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	宇田 新介 (46) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング
兼任	准教授	岡本 剛 (46) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング
兼任	准教授	岡安 崇史 (50) 〈令和4年4月〉 博士(農学)
		数学共創モデリング
兼任	准教授	Ta Viet Ton (38) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング
兼任	准教授	成原 慧 (39) 〈令和4年4月〉 修士(社会情報学)
		数学共創モデリング

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	宇田 新介 (46) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	准教授	岡本 剛 (46) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	教授	岡安 崇史 (50) 〈令和4年4月〉 博士(農学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	准教授	Ta Viet Ton (38) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	准教授	成原 慧 (39) 〈令和4年4月〉 修士(社会情報学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	坂東(北野) 麻衣 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング
兼任	准教授	丸山 修 (54) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング
兼任	助教	野下 浩司 (34) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング
兼任	教授	稲濱 譲 (49) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	坂東(北野) 麻衣 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	助教	池田 達紀 (36) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	准教授	丸山 修 (54) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	助教	野下 浩司 (34) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング 数学共創概論 I
兼任	教授	稲濱 譲 (49) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岩瀬 則夫 (63) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	WENG LIN (57) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	勝田 篤 (64) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	金子 昌信 (61) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	岩瀬 則夫 (63) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	WENG LIN (57) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	勝田 篤 (64) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	金子 昌信 (61) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	岸本 大祐 (47) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小林 真一 (48) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	角 俊雄 (59) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	瀬片 純市 (44) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	谷口 説男 (64) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	塚本 真輝 (39) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	小林 真一 (48) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	角 俊雄 (59) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	瀬片 純市 (44) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	谷口 説男 (64) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤澤 克樹 (51) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創基礎XⅡ 卓越基礎講究
兼任	教授	増田 俊彦 (50) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	松井 卓 (63) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	森下 昌紀 (60) 〈令和4年4月〉 Ph. D(アメリカ)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	大津 幸男 (58) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤澤 克樹 (51) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創基礎XⅡ 卓越基礎講究
兼任	教授	増田 俊彦 (50) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	松井 卓 (63) 〈令和4年4月〉 理学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	森下 昌紀 (60) 〈令和4年4月〉 Ph. D(アメリカ)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	大津 幸男 (58) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	神本 文 (54) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	今野 拓也 (54) 〈令和4年4月〉 数理科学博士
		卓越基礎講究
兼任	准教授	権 寧魯 (52) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	笹平 裕史 (42) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	佐藤 康彦 (39) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	神本 文 (54) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	今野 拓也 (54) 〈令和4年4月〉 数理科学博士
		卓越基礎講究
兼任	准教授	権 寧魯 (52) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	笹平 裕史 (42) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	佐藤 康彦 (39) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	高田 了 (37) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	竹田 雄一郎 (55) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	佃 康司 (34) 〈令和4年4月〉 博士(統計科学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	蔦谷 充伸 (35) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	樋上 和弘 (53) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	竹田 雄一郎 (55) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	佃 康司 (34) 〈令和4年4月〉 博士(統計科学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	蔦谷 充伸 (35) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	樋上 和弘 (53) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	BREZINA JAN (38) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	松江 要 (38) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創基礎Ⅳ 卓越基礎講究
兼任	准教授	吉田 寛 (47) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	助教	池松 泰彦 (36) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎ⅩⅨ
兼任	助教	可香谷 隆 (33) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創基礎ⅩⅧ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	BREZINA JAN (38) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	松江 要 (38) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創基礎Ⅳ 卓越基礎講究
専	准教授	吉田 寛 (47) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究
兼任	助教	池松 泰彦 (36) 〈令和4年4月〉 博士(数理学)
		数学共創基礎ⅩⅨ

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	井上 弘士 (50) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	鵜林 尚靖 (62) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		卓越基礎講究
兼任	教授	岡田 義広 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	岡村 耕二 (56) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	川崎 洋 (51) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	井上 弘士 (50) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	鵜林 尚靖 (62) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		卓越基礎講究
兼任	教授	岡田 義広 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	岡村 耕二 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	川崎 洋 (51) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	倉爪 亮 (55) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	小出 洋 (55) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	木實 新一 (55) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	櫻井 幸一 (58) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	志堂寺 和則 (60) 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	倉爪 亮 (55) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	小出 洋 (55) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	木實 新一 (55) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	櫻井 幸一 (58) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	志堂寺 和則 (60) 〈令和4年4月〉 博士(文学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	島田 敬士 (41) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	鈴木 英之進 (56) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	瀧本 英二 (58) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	竹田 正幸 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	ZHAO JIANJUN (57) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	島田 敬士 (41) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	鈴木 英之進 (56) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	瀧本 英二 (58) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	竹田 正幸 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	ZHAO JIANJUN (57) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	富浦 洋一 (60) <令和4年4月> 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	森 周司 (61) <令和4年4月> Ph.D in Psychology(加ダ)
		卓越基礎講究
兼任	教授	横尾 真 (60) <令和4年4月> 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	AHMED ASHIR (51) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	富浦 洋一 (60) <令和4年4月> 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	森 周司 (61) <令和4年4月> Ph.D in Psychology(加ダ)
		卓越基礎講究
兼任	教授	横尾 真 (60) <令和4年4月> 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	美添 一樹 (47) <令和4年4月> 博士(情報理工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	AHMED ASHIR (51) <令和4年4月> 博士(情報科学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	天野 浩文 (58) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究
兼任	准教授	AN QI (35) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	池田 大輔 (50) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	伊東 栄典 (52) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	稲永 俊介 (44) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	池田 大輔 (50) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	伊東 栄典 (52) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	稲永 俊介 (44) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	IWANA BRIAN KENJI (38) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	VASCONCELLOS VARGAS DANILO (36) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	大久保 文哉 (35) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	岡田 昌也 (45) 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	IWANA BRIAN KENJI (38) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	VASCONCELLOS VARGAS DANILO (36) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	大久保 文哉 (35) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	岡田 昌也 (45) 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	小野 貴継 (40) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	亀井 靖高 (39) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	木村 慧 (35) 〈令和4年4月〉 博士(情報理工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	西郷 浩人 (44) 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	亀井 靖高 (39) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
専	准教授	木村 慧 (35) 〈令和4年4月〉 博士(情報理工学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究 数学共創概論 I
兼任	准教授	西郷 浩人 (44) 〈令和4年4月〉 博士(情報学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	鈴木 孝彦 (64) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	谷本 輝夫 (34) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	東藤 大樹 (35) ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	畑埜 晃平 (45) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	備瀬 竜馬 (44) ＜令和4年4月＞ 博士(学際情報学)
		卓越基礎講究

専任・兼担・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名
兼担	准教授	東藤 大樹 (35) ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	南里 豪志 (52) ＜令和4年4月＞ 博士(情報科学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	畑埜 晃平 (46) ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	土中 哲秀 (30) ＜令和4年4月＞ 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼担	准教授	備瀬 竜馬 (44) ＜令和4年4月＞ 博士(学際情報学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	松永 裕介 (59) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	准教授	峯 恒憲 (58) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	准教授	牟田 修 (48) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	准教授	山内(来嶋) 由紀子 (40) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学) 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	福嶋 政期 (36) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	准教授	松永 裕介 (59) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	准教授	峯 恒憲 (58) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	准教授	牟田 修 (48) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	准教授	山内(来嶋) 由紀子 (40) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学) 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	池上 浩 (52) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	教授	板垣(福田) 奈穂 (46) 〈令和4年4月〉 博士(理学) 卓越基礎講究
兼任	教授	岩熊 成卓 (61) 〈令和4年4月〉 工学博士 卓越基礎講究
兼任	教授	蛭原 義雄 (47) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	渡部 善隆 (55) 〈令和4年4月〉 博士(数理学) 卓越基礎講究
兼任	教授	池上 浩 (52) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究
兼任	教授	板垣(福田) 奈穂 (46) 〈令和4年4月〉 博士(理学) 卓越基礎講究
兼任	教授	岩熊 成卓 (61) 〈令和4年4月〉 工学博士 卓越基礎講究
兼任	教授	蛭原 義雄 (47) 〈令和4年4月〉 博士(工学) 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	興 雄司 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	加藤 和利 (61) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	金谷 晴一 (54) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	川邊 武俊 (64) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	木須 隆暢 (59) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	興 雄司 (57) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	加藤 和利 (61) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	金谷 晴一 (54) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	川邊 武俊 (64) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	木須 隆暢 (59) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	木村 俊二 (55) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	古閑 一憲 (51) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	庄山 正仁 (63) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	末廣 純也 (61) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	林 健司 (61) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	木村 俊二 (55) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	古閑 一憲 (51) 〈令和4年4月〉 博士(理学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	庄山 正仁 (63) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	末廣 純也 (61) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	林 健司 (61) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	POKHAREL RAMESH KUMAR (51) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	宮崎 寛史 (43) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	湯浅(福澤) 裕美 (48) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	吉田 敬 (47) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	大島(迫田) 多美子 (45) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	POKHAREL RAMESH KUMAR (51) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	宮崎 寛史 (43) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	湯浅(福澤) 裕美 (48) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	吉田 敬 (47) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	大島(迫田) 多美子 (46) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小野寺 武 (48) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	笹山 瑛由 (38) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	佐道 泰造 (54) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	多喜川 良 (40) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	小野寺 武 (48) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	川上 哲志 (32) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	笹山 瑛由 (38) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	佐道 泰造 (54) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	多喜川 良 (40) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堅 直也 (44) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	田中 輝光 (47) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	中野 道彦 (43) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	中村 大輔 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	東川 甲平 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堅 直也 (44) 〈令和4年4月〉 博士(情報科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	田中 輝光 (48) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	中野 道彦 (43) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	中村 大輔 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	東川 甲平 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	堀 磨伊也 (43) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	矢嶋 赳彬 (37) 〈令和4年4月〉 博士(科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	矢田部 壘 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	内田 交謹 (52) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	浦川 邦夫 (44) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	矢嶋 赳彬 (37) 〈令和4年4月〉 博士(科学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	矢田部 壘 (42) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	内田 交謹 (52) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
専 兼	教授	浦川 邦夫 (44) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		数学共創モデリング 卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤田 敏之 (53) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	古川 哲也 (62) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	松本 浩一 (50) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	三浦 功 (64) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	宮崎 毅 (47) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	藤田 敏之 (53) 〈令和4年4月〉 博士(工学)
		卓越基礎講究 数学共創概論 I
兼任	教授	古川 哲也 (62) 〈令和4年4月〉 工学博士
		卓越基礎講究
兼任	教授	松本 浩一 (50) 〈令和4年4月〉 博士(数理科学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	三浦 功 (64) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	教授	宮崎 毅 (47) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究 数学共創概論 I

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	葉 聰明 (48) 〈令和4年4月〉 博士(経営学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	池下 研一郎 (46) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	堀 宣昭 (53) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	宮澤 健介 (41) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	教授	葉 聰明 (48) 〈令和4年4月〉 博士(経営学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	池下 研一郎 (46) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	菅 史彦 (41) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	堀 宣昭 (53) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	宮澤 健介 (41) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	三輪 宏太郎 (43) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	村尾 徹士 (41) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	山崎 大輔 (33) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	講師	室賀(牧) 貴穂 (30) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究

専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) 〈就任(予定)年月〉 保有学位等
		担当授業科目名
兼任	准教授	三輪 宏太郎 (43) 〈令和4年4月〉 博士(学術)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	村尾 徹士 (41) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	准教授	山崎 大輔 (34) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究
兼任	講師	室賀(牧) 貴穂 (30) 〈令和4年4月〉 博士(経済学)
		卓越基礎講究

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
 - ・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
 - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼任、兼任の順に記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和2年度開設であれば令和元年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

(1) 一②担当教員表に関する変更内容

【令和元年度】

--

【令和2年度】

--

【令和3年度】

--

【令和4年度】

<ul style="list-style-type: none">・長田教授（専任）が退職により辞退。・白井教授（専任）が新たに「数学共創基礎Ⅷ」を担当する。・辻井教授（専任）がマス・フォア・イノベーション連係学府長に就任。・ガイナ准教授（専任）が新たに「数学共創概論Ⅱ」を担当する。・櫻井准教授（専任）が新たに「数学共創概論Ⅳ」を担当する。・石塚助教（専任）、浦本助教（専任）が「数学トランジションⅠ」を担当する。・富安准教授（専任）の職名が教授に変更。・来嶋准教授（専任）が退職により辞退。・辻教授（兼担）が退職により辞退。・岡安准教授（兼担）の職名が教授に変更。・池田助教が兼担となり「数学共創モデリング」を担当する。・岸本教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・塚本教授（兼担）が退職により辞退。・神本准教授（兼担）の職名が教授に変更。・高田准教授（兼担）が退職により辞退。・吉田准教授（兼担）の専任・兼担・兼任の区分が、専任に変更となり、「数学共創モデリング」を担当する。・可香谷助教（兼担）が退職により辞退。・美添教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・天野准教授（兼担）が退職により辞退。・AN准教授（兼担）が退職により辞退。・小野准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・木村准教授（兼担）の専任・兼担・兼任の区分が、専任に変更となり、「数学共創モデリング」を担当する。・鈴木准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・谷本准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・南里准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・土中准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・福嶋准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・渡部准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・川上准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・堀准教授（兼担）が退職により辞退。・浦川教授（兼担）の専任・兼担・兼任の区分が、専任に変更となり、「数学共創モデリング」を担当する。・菅准教授が兼担となり「卓越基礎講究」を担当する。・櫻井准教授（専任）、脇准教授（専任）、小野教授（専任）、荒川教授（専任）、内田教授（専任）、白谷教授（専任）、竹内教授（専任）、廣川教授（専任）、村田教授（専任）、木村准教授（専任）、山本准教授（専任）、藤田教授（兼担）、宮崎教授（兼担）、寺本教授（兼担）、有村教授（兼担）、岡安教授（兼担）、久保田教授（兼担）、中島教授（兼担）、成原准教授（兼担）、坂東准教授（兼担）、伊藤准教授（兼担）、丸山准教授（兼担）、TA准教授（兼担）、岡本准教授（兼担）、宇田准教授（兼担）が「数学共創概論Ⅰ」を担当する。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
- ・ 不要な年度（令和2年度開設であれば令和元年度）の表は削除せず、斜線を入れてください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数	完成年度時における 設置基準上の必要研究 指導補助教員数
5	4	4
名	名	名

(注) ・ 大学院に専攻ごとに置くものとする教員の数について定める件（平成十一年九月十四日文部省告示第七十五号）により算出される教員数を記入してください。

(2) - ② 専任教員等数【大学院】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 (A')	教授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
25	15	1	4	45	0	27	15	1	4	47	0
(27)	(15)	(1)	(4)	(47)	(0)						
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数				研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			
41	4	0				43	4	0			
(43)	(4)	(0)									
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 (D')
27	15	1	4	47	0	27	15	1	4	47	0
[2]	[-]	[-]	[-]	[2]	[-]	[2]	[-]	[-]	[-]	[2]	[-]
研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数				研究指導教員 数	研究指導補助 教員数	講義のみ担当 の教員数			
43	4	0				43	4	0			
[2]	[-]	[-]				[2]	[-]	[-]			

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 専門職大学院の場合は、「研究指導教員」を「研究者教員」と、「研究指導補助教員」を「実務家教員」と修正して記入してください。

(2) - ③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告時（上記 (B)）の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時（上記 (C)）の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
65	0	0
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2) - ④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{47}{45} = \boxed{104.44} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{47} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2) - ⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	教授	長田 博文	R4.3	必修	数学共創モデリング	①	R4.3.31付け退職のため就任辞退（4）			
				必修	卓越基礎講義	①				
2	准教授	来嶋 秀治	R4.3	必修	数学共創モデリング	①				
				必修	卓越基礎講義	①				
合計（D）				後任補充状況の集計（E）						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
2	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計（F）				後任補充状況の集計（G）						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について記入してください。
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
2	人	必修	4	科目	必修	4	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{2}{45} = 4.44 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和3年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

- 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計				後任補充状況の集計					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0 人		必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び() 書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>・ 学外転出のため教授 1 名及び准教授 1 名が授業担当から外れたが、教授（兼任）1 名、准教授（兼任）2 名が新たに専任教員に就任し、いずれの科目においても他の専任教員を後任として担当配置することができているため、特に影響はない。</p> <p>なお、授業担当教員の変更、開講時期などについては、学生用ポータルサイトでの通知及び学生向けWebサイトに掲載の時間割等により、学生に周知する。</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和3年)	大学院における経済学の基本的な知識が修得できるよう、適切な履修指導等に努めること。	遵守事項 指導教員を中心とした履修指導により、経済理論Ⅰ、経済理論Ⅱ等の学術基盤の養成に特に重要な科目を修得させ、確実に経済学の基本的な知識を修得させる体制をとった。 さらに、学生の履修指導に、ヤングメンターとして学生と同世代の学術研究員も加わり、個々の学生の学修や研究の進捗状況を把握しながらきめ細やかな指導を行う体制を構築した。	履行済

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<マス・フォア・イノベーション連係学府（博士前期課程）>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
特になし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>1) 全学的には、教育企画委員会において、FDの実施及び支援等について審議を行っている。</p> <p>2) マス・フォア・イノベーション連係学府においては、教授会、運営委員会、教務委員会を設置した。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>1) 教育企画委員会については、令和3年度は12回（書面回議含む）開催しており、各学部、学府を代表する委員を中心に、毎回40名弱の委員が参加している。</p> <p>2) 教授会については、4月19日に第1回目を開催し、19名が参加した。原則毎月1回開催予定。 運営委員会については、4月12日に第1回目を開催し、5名が参加した。原則毎月1回開催予定。 教務委員会については、6月に第1回目を開催予定。</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>教育企画委員会、教授会、運営委員会、教務委員会の審議事項については、各委員会の内規を添付した。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン教育に関するワークショップ ・ M2B学習支援システム講習会 ・ コロナ禍における国際教育の実践と今後の展望 ・ 電子教材著作権講習会 ・ 電子教材開発者向け講習会 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Zoom、Teamsを使用したオンライン形式、または、対面とオンライン形式を併用したハイブリット形式 <p>c 開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ オンライン教育に関するワークショップ（5/19：32名） ・ M2B学習支援システム講習会（9/24：45名） ・ コロナ禍における国際教育の実践と今後の展望（10/26：132名） ・ 電子教材著作権講習会（12/10：64名） ・ 電子教材開発者向け講習会（12/10：46名） <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況</p>
--

学修支援システムを利用して授業を行う教員の増加や、新たな教育の質向上プログラムを実施するなど、様々な改善を行っている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

毎年度、各学期の終了時に授業アンケートを実施する予定。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業アンケートの結果を集計し、教務委員会及び関係教員に送付する予定。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

「該当なし」

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
設置の趣旨・目的に沿った教育体制の整備、各連携協力学府と連携した学生選抜により、令和4年4月の学府開設及びそれ以降の活動が順調に行われていると考えている。引き続き、組織や分野の垣根を越え、数学モデリング力を活かして各分野で共創し、イノベーションを創発する卓越した数学モデリング人材を育成するという目的の達成に向け、教育内容の充実を図る。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期
未定

b 公表方法
・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画
全学的な実施時期に合わせ評価を受けるべく、学内で検討中

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和4年度）

a 公表予定の有無 [有 ・ 無]

≪ aで「有」の場合 ≫

b 公表（予定）時期 [調査結果公表後1ヶ月以内 ・ 公表後2～3ヶ月以内 ・ 公表後3ヶ月以降]

c 公表方法 [ウェブサイトへの掲載 ・ その他 ()]

≪ aで公表「無」の場合 ≫

d 公表しない理由 []

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。